委託試験判定結果

2025年度秋冬作芝関係
除草剤・生育調節剤試験判定結果

公益財団法人日本植物調節剤研究協会　技術部

2025年度秋冬作芝関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は，2026年7月16日（木）に埼玉スタジアム2002において開催された。

この検討会には，試験場関係者25名，委託関係者24名ほか，計58名の参集を得て，除草剤5薬剤（47点）について，試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果については，次の表に示す通りである。

2025年度秋冬作芝関係除草剤・生育調節剤試験 判定結果

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) ［委託者］	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. ACN 水和 (旧名:KH-193) ACN:25% ［アグロ カネショウ］	コウライシバ	適用性の検討 (コケ類発生初期)(低薬量・低水量拡大)	実・継	実) ［(コウライシバ)藻類、コケ類］ ・藻類、コケ類の発生時 3〜4g<200〜300mL> 茎葉処理(全面) ・芝生育期、コケ類発生初期 1g<100〜300mL> 3回 散布間隔は1週間を目安とする 茎葉処理(全面) ［(ベントグラス)コケ類］ ・芝生育期(秋)、コケ発生期 2〜4g<200〜300ml> 茎葉処理(全面) ・芝生育期、コケ類発生初期 1g<100〜300mL> 3回 散布間隔は1週間を目安とする、 2g<100〜300mL> 茎葉処理(全面) 継) ・コケ類に対する薬量2g/㎡での効果、薬害の確認(コウライシバ) ・ベントグラスの倍量薬害試験での確認
	ベントグラス	適用性の検討 (コケ類発生初期)(低薬量・低水量拡大)		
2. AKH-0044 フロアブル イマザキン:19% ［アグロ カネショウ］	コウライシバ	適用性の検討(一年生雑草生育期)	継	継) ・効果、薬害の確認(コウライシバ、ノシバ)
		適用性の検討(ヒメクグ生育期)		
	ノシバ	適用性の検討(一年生雑草生育期)		
		適用性の検討(ヒメクグ生育期)		

A．除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) ［委託者］	作物名	ねらい	判定	判定内容
3．NC-656 SC イプトリアゾピリド(新規)：9.1% ［日産化学］	コウライシバ	適用性の検討 (一年生、多年生広葉雑草生育期)	実・継	実) ［秋冬作；(コウライシバ)一年生雑草］ ・芝生育期(生育休止期) 雑草生育期 ・0.15～0.45mL〈100～200mL〉/㎡ ・茎葉処理(全面) ［秋冬作；(ノシバ)一年生雑草、多年生広葉雑草］ ・芝生育期(生育休止期) 雑草生育期 ・0.15～0.45mL〈100～200mL〉/㎡ ・茎葉処理(全面) ［秋冬作；(バーミューダグラス)一年生雑草］ ・芝生育期(生育休止期) 雑草生育期 ・0.15～0.45mL〈100～200mL〉/㎡ ・茎葉処理(全面) 注) ・「芝生育期(生育休止期)」とは，茎葉の一部に緑色が残っていても，生育の停滞している時期を指す 継) ・多年生広葉雑草に対する効果の確認 (コウライシバ、バーミューダグラス) ・倍量薬害試験での確認 (コウライシバ、ノシバ、バーミューダグラス) ・連用試験での確認 (コウライシバ、ノシバ、バーミューダグラス) ・実証試験での確認 (コウライシバ、ノシバ、バーミューダグラス) ・緑化木への影響の確認
	ノシバ	適用性の検討 (一年生、多年生広葉雑草生育期) (一年生雑草優先)		
	ノシバ	適用性の検討 (一年生、多年生広葉雑草生育期) (多年生広葉雑草優先)		
	バーミューダグラス	適用性の検討 (一年生、多年生広葉雑草生育期)		
4．NHK-061 フロアブル (旧名：NHK-011) ピラフルフェンエチル：2.0% ［ニチノー緑化］	ベントグラス	適用性の検討 (ベントグラスへの侵入コウライシバ生育期)	実・継	実) ［(コウライシバ)一年生広葉雑草］ ・芝休眠期、雑草発生初期(3葉期まで). ・0.15～0.2ml〈100～200ml〉. ・茎葉処理(全面) ［(ベントグラス)一年生広葉雑草］ ・芝生育期(秋)、雑草発生初期(3葉期まで) ・0.1～0.15ml〈100～200ml〉. ・茎葉処理(全面) 継) ・実証試験での確認(コウライシバ、ベントグラス) ・侵入コウライシバに対する効果の確認(ベントグラス)
5．SL-950 乳 ニコスルフロン：4.0% ［石原産業 石原バイオサイエンス］	コウライシバ	適用性の検討 (スズメノカタビラ生育期(出穂始期まで))	実・継	実) ［秋冬作；(ノシバ)スズメノカタビラ］ ・芝生育期(生育休止期) 雑草生育期(出穂始期まで) ・0.1～0.15mL〈100～200mL〉/㎡ ・茎葉処理(全面) 注) ・「芝生育期(生育休止期)」とは，茎葉の一部に緑色が残っていても，生育の停滞している時期を指す 継) ・効果、薬害の確認(コウライシバ、バーミューダグラス) ・倍量薬害試験での確認(ノシバ) ・連用試験での確認(ノシバ) ・実証試験での確認(ノシバ) ・緑化木への影響の確認
	ノシバ	適用性の検討 (スズメノカタビラ生育期(出穂始期まで))		